

東広島市公共下水道（重点計画）  
（第三回変更）

東 広 島 市

令和 元 年 8 月 13 日

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年08月13日

計画の名称	東広島市公共下水道（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	東広島市												
計画の目標	・本市では、下水道整備区域の縮小を図るとともに下水道施設の更新時期を見据えて効率的に整備を推進するための「東広島市下水道未普及解消整備計画」（アクションプラン）を策定したため、これに基づき未整備地区における汚水処理の早期概成を目指します。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,180	A	3,180	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)
1	公共下水道（広義）により汚水を排除することができる区域の面積を2,150ha（予定）から2,232haに増加する。 公共下水道整備済み面積 公共下水道供用面積または整備が完了し供用を予定している面積（ha）	2150ha	2190ha	2232ha
2	下水道地域活力向上計画策定について、計画策定率を0%（H30当初）から100%（H30末）に増加させる。 下水道地域活力向上計画策定実施率	0%	100%	100%
3	良好な水環境創出のために必要な処理場施設増設の整備進捗率を0%（H30当初）から12%（H31末）に増加させる。 処理場施設増設の整備進捗率 整備済事業費 / 総事業費	0%	0%	12%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島処理区未普及対策事業	200 ~ 800 L=9km	東広島市						1,470	-	
	A07-002	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	黒瀬処理区未普及対策事業	200 ~ 450 L=3km	東広島市						550	-	
	A07-003	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	安芸津処理区未普及対策事業	200 ~ 450 L=1km	東広島市						150	-	
	A07-004	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	沼田川処理区未普及対策事業	200 ~ 450 L=2km	東広島市						400	-	
	A07-005	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	下水道地域活力向上計画策定事業	計画策定	東広島市						10	-	
	A07-006	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島浄化センター(水質保全)	水処理施設 増設	東広島市						600	-	
											小計						3,180		

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
																				一体的に実施することにより期待される効果
																				備考
											合計							3,180		

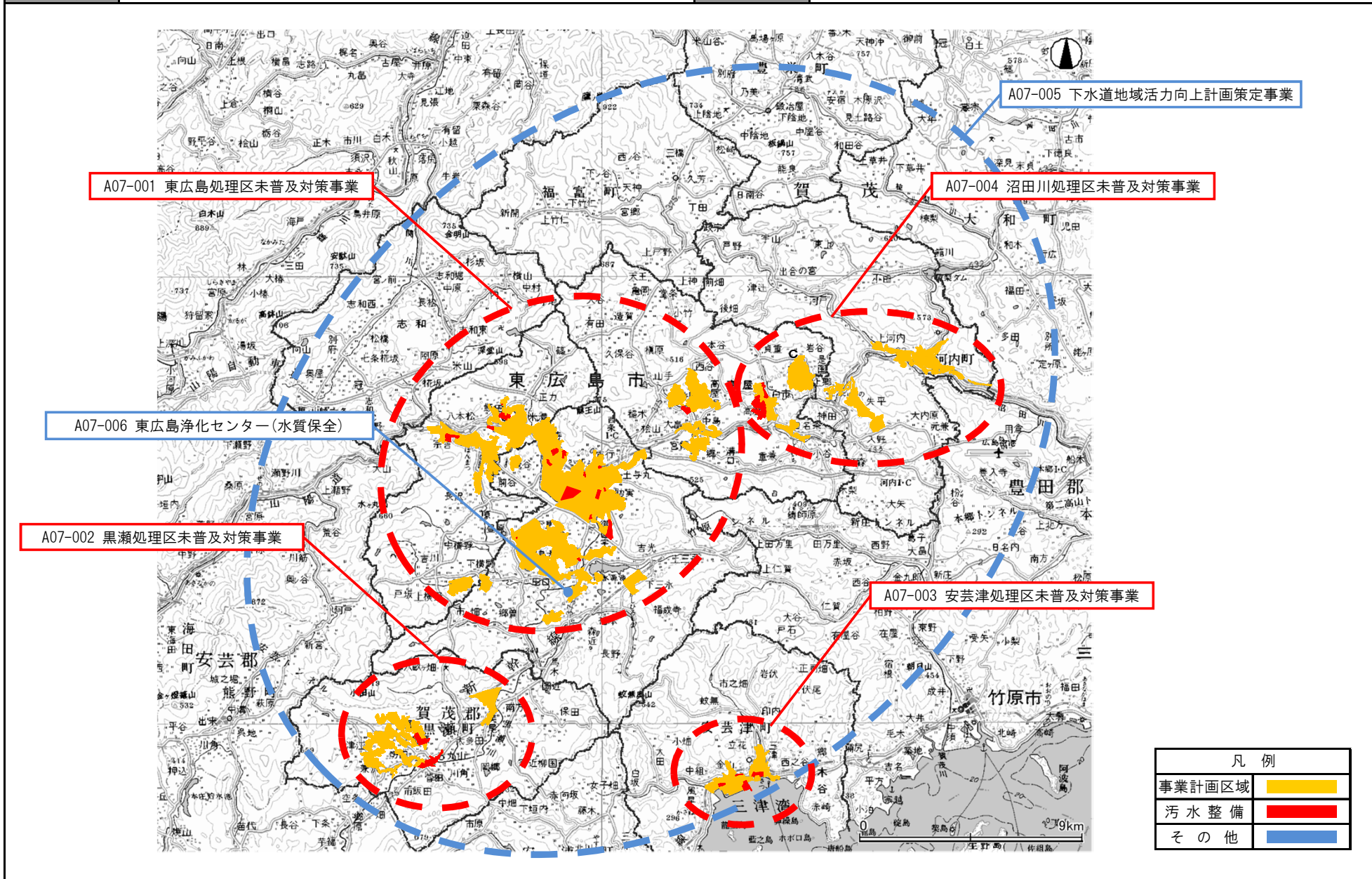
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	374.700	441.150			
計画別流用 増△減額 (b)	42.413	0.000			
交付額 (c=a+b)	417.113	441.150			
前年度からの繰越額 (d)	81.785	228.383			
支払済額 (e)	270.515	352.133			
翌年度繰越額 (f)	228.383	317.400			
うち未契約繰越額 (g)	4.969	0.000			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	1.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—			

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	東広島市公共下水道（重点計画）	交付対象	東広島市
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）		



本事業は、すべて事業計画区域内において実施する。

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 東広島市公共下水道（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と事業との関係	
I. 目標の妥当性 1) 事業による目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

